

ひとが輝くまち



YUZA Town Public Relations

広報

ゆざ

令和5年 No.751

9

今月の話題

知事と若者の地域創生ミーティング…2P

認知症について考えてみませんか…6P

下水道への接続をお願いします!…11P

ほか

知事×若者



若者が考える“まちづくり”とは？



ミーティングは時間をオーバーするほどの盛り上がり

8月9日、役場において、「知事と若者の地域創生ミーティング」が行われました。

このミーティングは、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元氣創出策などについて、吉村知事と若者が車座になって対話を行い、明日の地域創生を考えることを目的に実施しています。

知事と若者の 地域創生ミーティング



in
遊佐町



吉村知事と司会を務めた時田町長

町の未来のために

この日のミーティングには高校生や大学生、地域おこし協力隊、地元企業の代表者、移住者など、様々な分野で活躍している10代〜30代の若者8人が参加し、それぞれのフィールドでのテーマを吉村知事と語り合いました。

参加者は、自らの経験からの遊佐町の課題をテーマに、「町がこうなったらいいな」というイメージや「そのためにもこんなことに取り組んでいく」という活動の事例について紹介しました。

参加者の意見を紹介します



①企業代表
佐藤 圭 さん

豊かな自然を守りたい

今期から遊佐町少年町長を務める佐藤さんは、少年議会の活動を通して町の未来について考えています。

働き場の創出を

不動産業を父と一緒に営んでいる佐藤さんは、「街のよろず相談処」として地域密着の営業を行っています。

人

柄も自然も魅力のある町ではありますが、少子高齢化や若者の地元離れで人口減少が止まりません。これからも町で暮らしたいと思っている若い世代の人たちが将来も安心して暮らしていけるように、自分のやりたい仕事が他所に行かなくともできる「働き場」がもっとあればいいなと思います。そのために地元企業の更なる魅力発信や起業しやすい環境づくりが必要です。

私は、商工会青年部の活動として、地元の遊佐高校の生徒に青年部員自らの職業を通しての仕事の魅力ややりがいを伝える事業を行っています。卒業後も遊佐町で働きたいという生徒も多く、もっと活動を充実させたいと考えています。また、町内にある空き家や空き店舗を利用した若者が集える場所づくりなども行っていきたいと考えています。

自

然を守るための活動がもっと活発化してほしいと考えています。この町は自然が豊かなところが最大の魅力だと思っています。自然は私たちに安らぎを与えてくれ、生活に寄り添ってくれます。そんな

自然豊かな町ではありませんが、近年では山に不法投棄したり、海にゴミが流れていたり自然が脅かされています。毎年、西浜海岸ではゴミ拾いが行われています。毎年ということはゴミのポイ捨てが減っていないということです。私も歩いているときにゴミを見かけると拾っています。あまり効果的な活動とは言えませんが、私が参加している少年議会では、今期ゴミ拾いについての政策を実施しようと考えています。こういった活動を活発化させることで自然を守り続けられると思っています。



②酒田南高校1年
佐藤 楓 さん



③東北公益文科大学1年
安藤 希 さん

遊佐町を面白い町にしたい

愛知県名古屋出身で、地域みらい留学制度を活用して、遊佐高校に入学した安藤さんは、高校在学中に遊佐高校で生徒会長や少年議会で少年副町長を務めました。

遊

佐町で多様な世代の人が自分らしく豊かさを求めて生きていくために、遊佐高校の魅力化事業への参加や少年議会へのサポートを行っています。

たくさんさんの活動をしていて、よく大学では「意識高いね」と言われることがあります。しかし私にとってこれが当たり前だと思っています。自分のやりたいことをしないのはもったいないことです。様々なことにチャレンジして、たくさんさんの発見をしていきたいです。

また、私は大人から子どもまでが繋がる活動をしたと思っています。町内にはそのような施設は少ないです。少年議会活動をしてきたとき、たくさんさんの大人たちと関わることでできました。そのような経験をもっと皆さんにもしていただければ、若者が遊佐町って面白いと少しでも感じられると思います。

スマホ道場で人と人を繋ぎたい

6年ほど前に偶然旅行で遊佐町に訪れた渡辺さんは、そこで遊佐町の環境や人柄に惚れ込みました。コロナ禍をきっかけに移住を決断し、昨年6月から地域おこし協力隊として活動しています。

地

域おこし協力隊ではDX推進担当として、「スマホ道場」を企画しています。主に高齢者を対象に、スマホについて一対一で相談に応じる相談窓口として利用いただいています。各地区のまちづくりセンターで昨年10月から週に2回開催しており、来場者数は述べ500人を超えました。

こういったご高齢者のスマホ支援に、学生や移住者、子育て等で一時的に社会から離れている人が関わることで、地域・社会との繋がりを作れるのではないかと考えています。スマホは民間提供のサービスとはいえ、災害時などの情報伝達手段として必須となっています。今やインフラツールになっている側面もあり、公的にスマホ道場運営を支援する動きが出てきていいのではと考えています。



④地域おこし協力隊
渡辺 真央 さん

「食の都庄内」を世界に

小さい頃から遊佐町に住んでいて、食文化や豊かな自然にたくさん触れてきた伊藤さんは、将来調理師を目指しています。食べた方が笑顔になれるような食事の提供を目指し、来年からは県外の学校に進学します。

庄

内地域は山と海の幸に恵まれています。そのため「食の都庄内」という農林水産業、食品産業、観光業などの活性化を図る取り組みもなされ、興味を持っています。私はこの取組を世界中の人に知ってもらい、実際に体験できるようにできれば、気軽に庄内の食を楽しんでもらえると考えています。

先日、県が主催する「山形県高校生うまいものプロジェクト」に応募しました。町の食材と県の特産物を組み合わせた商品の製作や、町の特産芋焼酎「耕作くん」を使ったプロジェクトに携わり、さつまいもの収穫ボランティアにも参加しました。

これからも山形県の美味しい食を活性化するような活動に参加したいと思っています。



⑤遊佐高校3年
伊藤 あゆみ さん



⑥移住者代表
遊佐 亮太 さん

遊佐氏の研究成果を発信

今年の3月に千葉から引っ越ししてきた遊佐さんが引っ越しを決めた理由は、名字と町名が同じだからというところ。自身が遊佐という名字の研究をしていることもあり、移住する前から個人的に何度も遊びに来ている地であり、今は遊佐町でテレワークをしています。

小

学生の頃に何気なく地図帳を見ていて「遊佐町」という地名を知り、それ以来遊佐町と遊佐という名字のつながりを調べるようになりました。遊佐氏の研究を何かしらの形にまとめて世に出したいと思っています。ただ、同じようなことを考えている遊佐さんがいるため、同じことをやっても面白くないと思い、遊佐氏に関する場所を地図上で見られるWEBサイトを作りました。また、それと連動する形でその土地に関することや遊佐さんのインタビューを掲載するブログサイトも開設しました。ただ、まだ開設しただけで本格的な運用にまでは至っていないので、少しずつ整備したいと思っています。

遊佐町を住み続けたい町にしたい

酒田市に住んでいる日下部さんですが、中学生まで遊佐町に住んでいました。遊佐町は自然が豊かなところと、地域の方々があたたかいところが魅力だと思っています。

み

なさんは街の幸福度&住み続けたい街ランキング2022へ東北版Vを知っていますか？これはとある企業が移住満足調査を行い、東北版として集計したものです。1位は2年連続で青森県津軽郡藤崎町というところです。2位は宮城県富谷市で、住み続けたい街で1位にもなったことがある街です。私はこのランキングを見たときに山形県の市町村があまり入っていないことに驚きました。山形県は住んでいると気づかないかもしれませんが、魅力に溢れている県だと思っています。特に遊佐町は自然が豊かで素晴らしい場所と胸を張って言うことができます。何かに取り組んでいるわけではないですが、これから考えていければと思っています。



⑦遊佐高校3年
日下部 ひまり さん

遊佐高校を魅力あふれる高校に

大学に通いながら、遊佐高校魅力化チームにも参加する小川さんは、誰よりも遊佐高校の魅力化について考えています。地域みらい留学制度での経験を活かし、外の視点からの遊佐高校の未来を描いています。

偏

差値だけが目標になると、それが本当の幸せかと思うことがあります。偏差値はもちろん大切なことだとは思いますが、今の教育のままだとまるで偏差値が低い人は未来が危ういみたいなのがあると思います、そういうった考えはなくなっほしいです。

そんな思いを届けるために、地域みらい留学のプレゼンを頑張っています。このプレゼンでは遊佐町と遊佐高校の魅力発信するとともに、偏差値や学校生活が高校生の全てではないこと、楽しく生きようとするこの大切さを伝えていきます。

地域みらい留学をすると「地元+行く高校のある土地」のような感じで居場所が増えます。遊佐町にはまだまだ学校と家以外に誰かと関われる場所が少ないので、これから増やしていきたいと思っています。



⑧東北公益文科大学1年
小川 萌衣 さん

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

経験したことがない
領域へ



慶應義塾大学
環境情報学部教授
いのせともひろ
一ノ瀬 友博 氏

第104回

今年はまだに酷暑と呼ぶにふさわしいほどの暑さを私たちは経験している。北海道を含めた北日本でも35度を超える猛暑日が度々記録されている。世界気象機関(WMO)と欧州連合(EU)の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス」によれば、2023年7月は世界の平均気温が観測史上最高となるそうだ。古気候学者によれば12万5000年ぶりの暑さだという。このところの天気予報では、「災害級の暑さ」という言葉が度々使われているが、2022年6月から9月の間に1387

人が熱中症で亡くなっている。去年は間違いなく最も多くの死者を出している災害である。

平均気温上昇の影響は、暑さだけに留まらない。降雨量の増大もたらし、災害リスクを上昇させる。国土交通省によれば、平均気温が2度上昇すると降水量は1.1倍になり、洪水発生頻度は2倍になるといふ。秋田市では、7月中旬の大雨で観測史上最大の24時間雨量を記録し、1000世帯以上が床上浸水となる過去最大の被害を経験したばかりである。暑さにしても、水害にしても、人類がこれまで経験したことがない領域に入りつつある。私たちは気候変動時代を生き抜くために、住まい方を含めたライフスタイルを改めて考え直さなければならない。



消防団コラム／9月

消防団「第4分団」の紹介

第4分団は「吹浦地区の安心安全」をモットーに活動しています。遊佐町消防団としての活動はもちろんのことですが、分団独自の活動も行っています。吹浦祭警戒、花火大会警戒、夏季防犯警戒(キャンプ場等)の他、水害に備える為に、地区内の3ヶ所にある水門の点検を、部長以上幹部が関係する班長や地区の代表者と共に現地へ赴き開閉動作及び操作手順の確認を毎年行っています。今年度は新たに操作の手順のマニュアルを作成し、起こり得る災害に備えています。



水門点検の様子

● 関／総務課危機管理係 ☎ 72-5895

集落支援員だより／9月

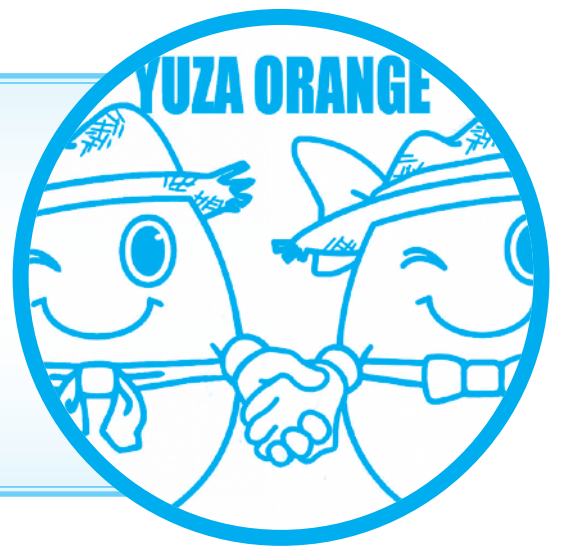
移住体験ツアーを4年ぶりに開催

7月23日～25日の日程で、「鳥海山のある暮らし」をテーマに、移住体験ツアーを4年ぶりに開催しました。参加者は、6月に東京有楽町にあるふるさと回帰支援センターで開催した「暮らしセミナー」に参加した方や、町が好きで何度か来町しているものの鳥海山には登ったことがないという方々でした。初日は、湧水を使ったコーヒーを飲みながら、移住相談をした後、町内を案内しました。二日目は、大平口から御浜小屋まで登山をしました。登山後にメロンを半玉で出したところ、びっくりしながらも、とても喜んでくれました。三日目は、広野にあるお試し住宅からリフォーム空き家住宅、空き家バンク物件などを案内し、釜磯海水浴場と十六羅漢、道の駅鳥海ふらっとなどの観光地も楽しんでいただきました。特に先輩移住者宅の訪問では、高齢でも楽しみながら家や庭を整備した方のお話を聞き、ツアー参加者にも刺激になっていたようです。今回のツアーを機会に遊佐町への移住を検討していただきたいと思いました。(渋谷)



半玉メロン

● 集落支援員／渋谷一行、高橋今日子
● 関／☎ 72-3981(集落支援員事務所:Aコープゆざ店2階)



認知症について 考えてみませんか

～ 9月はアルツハイマー月間～

「認知症」とは認識したり、記憶したり、判断したりする力が障がいを受け、社会生活に支障をきたす状態のことを言います。認知症を引き起こす原因のうち、最も割合の多い疾患がアルツハイマー病と言われています。

認知症は2025年には65歳以上の5人に1人になると言われており、誰にでも起こりうる脳の病気です。しかしながら、正しい診断・治療・対応により、進行を遅らせ、症状を改善することができます。そのためにも早期診断、早期治療が大切です。認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、今年の6月に共生社会の実現を推進するための認知症基本法が成立されました。認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく生きていくにはどうしたらよいか、この機会に考えてみませんか。

町で実施している認知症に関する事業を紹介します。

認知症カフェ

認知症の方やご家族、地域の方などどなたでも参加できるカフェです。

何でも話せる息抜きの場、情報交換の場となっています。

● ゆうすいカフェ

- 場所／遊佐町老人福祉センター
- 参加費／100円
- 日時／9月12日、10月10日、11月14日、12月12日

令和6年 1月9日、2月13日、

3月12日 いずれも火曜日の午後

2時～4時

※会場は次年度以降変更の場合があります。

認知症サポーター養成講座・ ステップアップ講座

認知症の正しい理解、認知症の人の行動や心理、支援や対応する際の心配り、対応方法などを学習し、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターを養成します。また今年度から、認知症への理解をさらに深めるため、認知症サポーター養成講座を受講された方を対象とした認知症サポーターステップアップ講座を開催しています。ステップアップ講座を受講された方はチームオレンジとして活動することができます。

認知症サポーター養成講座を受講

された方にはオレンジリングを、ステップアップ講座を受講された方には、米～ちゃんのオレンジバッジをお渡ししています。



オレンジリング



米～ちゃんのオレンジバッジ

● チームオレンジとは？

認知症の方やその家族の方が「してほしいこと」と認知症サポーターを中心とした支援者（チームオレンジ

ジメンバー)が「できること」を擦り合わせ、共に活動するチームです。認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域を目指します。



▶今年度ステップアップ講座を受講した「きらめき」のみなさん。チームオレンジとして活動をしていきます。

認知症初期集中支援チーム

医療と介護の専門職がご本人やご家族からの相談を受け、認知症または認知症が疑われる方や家族を訪問し、専門医の指導や助言等のもと、

適切な医療・介護に結びつけるなど、自立生活のサポートを行います。

高齢者等地域見守り事前登録事業・どこシル伝言板

認知症等により、一人で出かけて自宅に戻れなくなる恐れのある在宅等で生活する高齢者等の情報を役場、警察、包括支援センター、社会福祉協議会で共有し、行方不明時に早期発見、保護できるよう支援する事業です。

認知症ケアパス

「認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供の流れ」をまとめたものです。「いつ」、「どこで」、「どのような」医療や介護サービスが受けられるのか、認知症の状態に応じたサービスの提供の流れをまとめたものです。

アルツハイマー月間中実施する事業

- 認知症関連図書展示
- 期間 / 9月1日(金)～30日(土)
- 場所 / 町立図書館
- 遊佐小学校5・6年生へ認知症に関する絵本の読み聞かせ

認知症を早期発見するために確認してみましょう (出典/公益社団法人認知症の人と家族の会作成)



家族がつくった「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症の始まりではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。いくつか思い当たることがあれば、かかりつけ医などに相談してみることがよいでしょう。

もの忘れがひどい

- 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2. 同じことを何度も言う・問う・する
- 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・理解力が衰える

- 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6. 新しいことが覚えられない
- 7. 話のつじつまが合わない
- 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・場所がわからない

- 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10. 慣れた道でも迷うことがある

人柄が変わる

- 11. 些細なことで怒りっぽくなった
- 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13. 自分の失敗を人のせいにする
- 14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が強い

- 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17. 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- 18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

認知症の電話相談(通話無料)

☎ 0120-294-456 (10:00~15:00 土日を除く)

携帯・スマホからは 050-5358-6578 (要通話料)

47都道府県の支部の連絡先など詳細はホームページをご覧ください

家族の会

検索



公益社団法人
認知症の人と家族の会

● 問 / 地域包括支援センターゆうすい

☎ 71-2130

健康福祉課介護保険係

☎ 28-8251

グラウンド・ゴルフ大会



よく狙って…

7月14日、鳥海パノラマパークにおいて、第32回山形県グラウンド・ゴルフ飽海ブロック大会兼第13回山形県グラウンド・ゴルフ飽海ブロックレディス大会が行われました。当日は天候にも恵まれ、酒田地区も含まれた143名が参加しました。各コースに分かれて熱戦が繰り広げられ、参加した皆さんもすっかりと水分補給を行いながら楽しんでいる様子でした。参加された皆さん、暑い中お疲れさまでした。

鳥海山・飛鳥 ジオパーク展2023

7月15日～8月12日の期間、生涯学習センターにおいて、鳥海山・飛鳥ジオパーク展2023が行われました。鳥海山・飛鳥ジオパークは、鳥海山を囲む遊佐町・酒田市・秋田県にかほ市・由利本荘市で構成されており、自然や生き物・文化を、鳥海山・飛鳥に触れながら次世代へとつないでいく活動をしています。

鳥海山・飛鳥ジオパークをあまり知らない人も楽しめる展示になっており、これを機に関心が増した人もいたようでした。



ジオを感じることができました

鳴子踊り練習会



先生のお手本を見ながら…

7月18日、生涯学習センターにおいて、鳴子踊り練習会が行われました。この踊りは9月2日(土)に宮城県大崎市(鳴子温泉地域)で開催される「第68回全国こけしまつり」のフェスティバルパレードで披露するものです。鳴子温泉地域に多い遊佐姓のルーツが遊佐町にあるという歴史的な関係から長年交流が続いています。この日は10人が参加。本番に向けて約2時間の練習に励みました。

学校でBELAMPING

8月11日、旧高瀬小学校において、総合型スポーツ文化クラブ「遊's」主催の学校でBELAMPING(ベランピング)が行われました。ベランピングとは「ベランダ+グラマラス+キャンピング」の3つの言葉を合わせた造語です。講師に地元でキャンプ活動をしている佐藤京子さんを招き、約30人がベランピングとモルックを楽しみました。夜は隣接会場で高瀬夏まつりが開催され、参加者は地域の人と交流しながらそれぞれの時間を過ごしました。



モルックの様子

フォトトピックス

Photo Topics



明るい遊佐をつくる町民集会

7月19日、西遊佐まちづくりセンターにおいて、「明るい遊佐をつくる町民集会」が行われました。当日は酒田飽海地区保護司会から町と議会に対し、内閣総理大臣メッセージの伝達が行われるとともに、更生保護に関する映写会、学校や地域の取組について報告が行われました。今後も運動へのご協力をお願いします。



津波避難訓練

7月25日、西浜海水浴場において、津波を想定した避難訓練が行われました。この訓練は、町が夏の海水浴シーズンに合わせて行い、海の家関係者や海水浴客などおよそ40人が参加しました。ライフガードの適切な誘導もあり海水浴客全員が5分ほどで安全に避難することができました。



藤井のひまわり

8月のお盆の時期に、今年も藤井のひまわり畑が満開になりました。今年はYou Tuberみやけん氏による軽トラピアノの撮影や、藤井みらい創造会議の報告会も行われ、大盛り上がりのひまわりフェスになりました。実行委員会の皆さんお疲れ様でした。



たくさんの思いを込めて描きました

7月30日、日本海沿岸東北自動車道（日沿道）の比子地区において、建設現場見学会及び床版お絵描き会が行われ、本町の小中学生等約50名が参加しました。

お絵描き会は、日沿道の橋梁部分のコンクリート製床版をキャンパスに見立て、鳥海山や日本海、十六羅漢などの観光地に加え、パブリカやチョウカイフスマなど、参加者が思い思いの遊佐町らしい絵を描きました。

本見学会は、今年度に町内で延伸予定の日沿道（遊佐比子IC～遊佐鳥海IC間）に親しんでもらうため、日沿道遊佐町期成同盟会や西遊佐地区まちづくりの会、国土交通省酒田河川国道事務所が主催したものです。

日本海沿岸東北自動車道 夏休み 建設現場見学会
橋の床版コンクリートにお絵描きをしよう！



広範囲を観察できます

7月31日、金俣・三ノ俣地区において、ドローンによる環境調査が行われました。

このドローンを使った実証事業は県内で急増するクマやイノシシによる農作物被害を減らそうと県が始めた取り組みで、おととしから実施されているものです。

この日は、住民の代表者が見守る中、ドローンを使ってイノシシの出没した箇所を中心に撮影しました。取り組みを実施した金俣・三ノ俣地区は、クマやイノシシの目撃や被害も多いため、最新技術を使った手法に期待が寄せられています。

今後はドローンで撮影したデータを解析し、住民と対策を検討する予定です。

ドローンによる環境調査

青山邸の展示に
ついて …… 匿名

【問】青山邸の五月人形を見に行きました。人形や道具等の飾りは素晴らしかったのですが、台が野菜等を入れるコンテナだったのが残念でした。せめて布等で隠してほしかったです。来年の展示からは工夫をお願いします。

【答】今回ご指摘いただいた展示については次年度以降、布で覆うなど、展示内容を損なわない設置方法に配慮していきたいと思えます。また、その他の展示内容についても、より良い展示を皆様にご覧いただけるよう展示方法を工夫して参ります。この度は貴重なご意見ありがとうございました。

● 問／教育課文化係

☎ 72-5892

マインクラフト教室
in the SUMMER

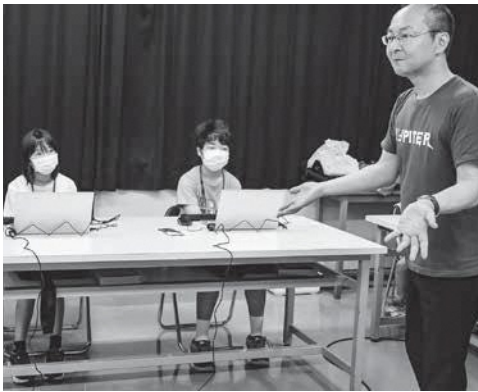
8月1日、生涯学習センターにおいて、教育版マインクラフトを使用したデジタルリテラシー教室とプログラミング教室が行われました。

マインクラフトは、自由な発想のもとブロックを組み合わせて建築物等を作ったり冒険したりする

世界中で人気のゲームです。教室で使用した教育版は、プログラミング、情報教育、協働学習等を教材として学校の授業で利用しやすくなったもので、実際に多くの教育機関で活用されています。

この日は、山形・村山両市でプログラミング教室「デジタル寺子屋」を運営する齋藤博美先生（山形市）を講師に迎え、町内在住の小学4年生から中学3年生までの男女17人が参加。日頃マインクラフトをプレイしている人が多かったこともあり、講話中は興味津々、主体的にデジタルの学びを深めました。

参加者からは「プログラミングと聞くと難しいイメージだったが、マインクラフトから楽しく学ぶことができました。」という声が聞かれました。



難しい話も分かりやすく指導する齋藤先生(右)

まちかどスナッフ

～2023遊佐町三十路成人式～

2023.8.12



下水道への接続をお願いします!

～9月10日は下水道の日～



下水道に接続するメリット

① 生活環境が改善します

し尿のみを処理する単独処理浄化槽の場合は、トイレの排水しか処理しないため、台所やお風呂等の雑排水は側溝等へ流れていきます。

下水道に接続すれば、側溝等への生活雑排水の排出がなくなり、悪臭、ハエや蚊などの害虫の発生が減少し、衛生的で快適な生活ができるようになります。

② 水の環境を守ります

家庭などから出る汚れた水をきれいにして河川に戻すので、きれいな川や海を未来に残すことができます。

③ 浄化槽の維持管理が不要になります

浄化槽の維持管理にかかる定期的な保守点検や汚泥処理費用、浄化槽法第11条にかかる法定検査手数料やプロアの電気代などの費用が不要になります。

下水道接続に利用できる助成制度があります

町内における建物の居住環境の向上や、定住促進を図る目的で「持家住宅リフォーム支援金制度」、「住宅リフォーム資金利子補給制度」があります。どちらも管理係で受付しています。予算の都合もございますので、早めにお問い合わせください。

異物を流さなごうください

最近、下水道管内に異物等が流入し、管が詰まる事例が発生しています。管が詰まると路上のマンホールから汚水があふれ出たり、さらには宅内の排水口から汚水が逆流する恐れがあり、適正な汚水処理が出来なくなります。下水道には何を流してもよいということはありません。使用上の注意を守って正しくお使いください。

くみとりトイレをご利用されている場合は、**供用開始後3年以内に（下水道法第十一条の三）、浄化槽をご利用されている場合は、供用開始後遅滞なく下水道に接続してください（下水道法第十条第一項）。**

家を新築もしくは改造する場合は、**必ず下水道に接続してください（建築基準法第三十一条）。**

スイスイ
(下水道マスコットキャラクター)

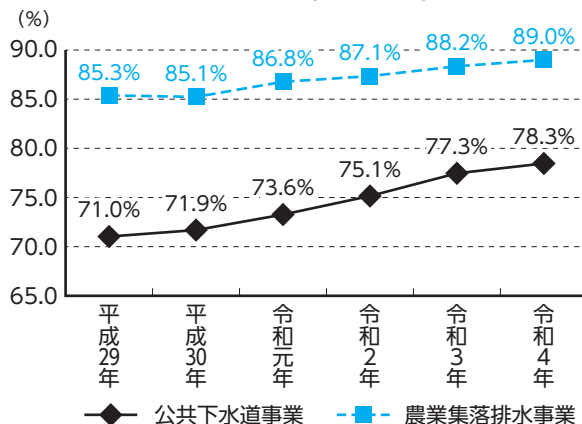


町の水洗化率

水洗化率とは、下水道が使えるようになった区域の人数のうち、水洗トイレを

設置して汚水を下水道で処理している人数の割合です。

下水道水洗化率(利用率)の推移



公営企業会計への移行に向けた取り組みを進めています

下水道事業を将来にわたり安定的に提供していくためには、経営状況を的確に把握し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上等に取り組んでいくことが求められます。町では、国からの要請により、令和6年4月の地方公営企業法の適用に向けて準備を進めています。

● 町/地域生活課下水道係

☎ 72-15894

※助成制度は地域生活課管理係

☎ 72-15883



小規模保育園 はぐの家 はぐくみFamily (はぐふあみ)

開園から4年目を迎えた小規模保育園「はぐの家」です。「はぐの家」では、0・1・2歳児のお子さんを対象に少人数での保育を行っています。園見学や育児相談を兼ねて、お気軽にご来園ください。

- 日時／土曜日(祝日除く) 午後1時~2時
9月9日、16日、10月7日、14日、21日、28日
- 場所／小規模保育園 はぐの家
- 対象／出産予定の方・入園前(0・1・2歳児)のお子さん及びご家族の方
- 内容／育児相談・園見学
- 費用／無料
- 持ち物／特になし
- 定員／1日2組(予約制)
- 申込締切／参加希望の方は、3日前まで下記問い合わせ先までお申し込みください。
※感染症などの状況により中止となる場合があります。
- 園／小規模保育園 はぐの家
〒999-8301 遊佐町遊佐字丸の内134番
☎31-8484 FAX:31-8485



マイナンバーカード休日窓口を開設します

平日の開庁日に役場に来ることが難しい方へ対し、完全予約制でマイナンバーカードの各種手続きの窓口を開設します。

- 開設日時／9月10日(日) 午前9時~正午
- 場所／町民課町民係
- 予約／平日の午後5時15分までに下記お問い合わせ先までお電話でご予約ください。



できること	できないこと
<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの交付 ・マイナンバーカードの申請 ・電子証明書の更新、新規発行 ・暗証番号の初期化(ロック解除) 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナポイント申込みサポート ・住民票等の証明書の発行 ・印鑑登録 ・転入や転出など異動に関わること

- 予約・園／町民課町民係 ☎72-5885

ひきこもり相談会

ひきこもりに関する相談会を行います。ご自身のことでも、ご家族のことでも構いません。ご本人の不安・焦り等について、また、ご家族との関わりを伺いながら対応方法などを一緒に考えます。お気軽にご相談ください。

- ※相談された方の秘密は守られます。
- 日時／9月15日(金) 午後1時30分~3時30分
- 場所／町防災センター
- 相談員／多機能福祉施設こもれび 佐藤 深喜 氏
- 費用／無料
- 園／相談を希望される方は、事前に電話予約をお願いします。
- 園／健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

秋開始接種 新型コロナワクチン接種

国の通知により、令和5年度秋開始接種は9月20日(水)より開始されます。これに伴い、町での新型コロナワクチン集団接種を下記のとおり行います。

- 対象／12歳以上の方で下記に該当する方
 - ①最終接種日から3か月を経過した方
 - ②初回接種を受けていない方
- ワクチン／オミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチン(ファイザー社製)を基本とする
- 費用／無料 ●接種場所／遊楽里
- 接種期間／10月下旬~12月上旬(火~土)
※ワクチンの供給状況により変更される場合があります。
- 接種券について
 - ①65歳以上の方：地区別の接種日にあわせ、9月中旬より順次発送します。予約は不要です。日程変更やキャンセルの場合はコールセンターへ連絡をお願いします。
 - ②12~64歳の方：初回接種が完了した方全員へ9月中旬より順次発送します。集団接種を希望される方はWEBまたはコールセンターでの予約が必要です。
- ※詳細については個別案内、広報ゆざ9月15日号でお知らせします。
- ※初回接種がお済みでない方には接種券が届きません。ご希望の方は別途申請が必要となりますので、下記までお問い合わせください。
- ※乳幼児(生後6か月~4歳)、小児(5~11歳)の接種については、今後、酒田市・庄内町と調整の上、詳細が決まり次第広報、ホームページ等でお知らせします。
- 園／町新型コロナワクチン接種相談ダイヤル(町防災センター)
☎72-5922 午前8時30分~午後5時15分(土・日・祝日を除く)

マイナポイントの申込期限は今月末!

マイナンバーカードを取得した方が最大20,000円のマイナポイントがもらえるマイナポイント事業は、今月末[9月30日(土)]が申込期限です。



ご自身やご家族のスマートフォンから申し込むことができますが、町民係でも平日日中に限り予約制でサポートを行っています。申込期限間近になりますと予約が混み合うことが予想されますので、お早めにご予約ください。※マイナポイント事業の対象になるのは、マイナンバーカードを令和5年2月28日までに申請した方です。

- 園／町民課町民係 ☎72-5885

こころの健康相談時間を拡充します!

自殺予防週間[9月10日(日)~16日(土)]に合わせ、こころの健康相談統一ダイヤルの時間を拡充します。一人で悩みを抱えず、相談してください。

- 電話相談拡充期間／9月10日(日)~16日(土)
- 相談時間／午前9時~午後5時
(上記の拡充期間は土日含めて昼休み時間も相談に対応します)
- 電話番号／こころの健康相談統一ダイヤル
おこなう まもろうよ こころ
0570-064-556(全国共通)
- ※心の健康相談ダイヤル(☎023-631-7060)からも相談が可能です。
- 園／健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

地域定住農業者育成コンソーシアム 「食と農のビジネス塾」一般公開講座

- 日時／9月14日(木) 午後1時30分～4時40分
- 場所／余目第三まちづくりセンター(旧余目第三公民館)庄内町余目字藤原野3-1
- 内容／一般公開講座「庄内の在来作物」
講師：江頭 宏昌(山形大学農学部教授)
- 申込締切／前日まで下記申込先まで
- 問・問／山形大学農学部内「地域定住農業者育成コンソーシアム」事務局 ☎070-2011-5615

寝具洗濯乾燥消毒サービス

ご自宅に布団回収車が伺い、洗濯・乾燥・消毒を行った後ご自宅にお届けします。布団の回収からお届けまでは2週間ほど時間がかかります。その間、替えの布団が必要な方は無料で布団の貸し出しを行いますので、申し込みの際にお知らせください。

- 対象／高齢者(満65歳以上)一人暮らし、または高齢者(満65歳以上)のみの世帯の方
- 回収日／9月28日(木)
※天候や状況により変更になる場合があります。
- 料金／一人につき600円 敷布団・掛布団・毛布等あわせて一人あたり3枚まで。シングル、ダブルは問いません(布団カバーは必ず外してください)。
※3枚以上の枚数を希望される場合は別料金になります。
※回収日に不在の場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。
- ※予算に達し次第、受付を締め切ります。
- 申込締切／9月6日(水)
- 問・問／健康福祉課福祉係 ☎72-5884

庄内青少年健全育成研修会

- 日時／9月30日(土) 午後1時15分～4時15分
- 場所／生涯学習センター
- テーマ／「地域における青少年の育成」
- 講演
○講師 山形大学 学術研究院 准教授 加納 寛子氏
○演題 「地域の大人のための最新ネット世界に関する研修会」～メタバース・Chat GPTを上手く教育に活かすには～
- 事例提供
①「遊佐中生の心を豊かにする」～校内放送の活動から～遊佐中学校 生徒会 広報委員会の皆さん
②「巨大紙相撲蔵岡場所及びわらびっこ探偵団の活動を通して」～蔵岡まちづくり協会 地域振興部・青少年育成部の実践から～蔵岡まちづくり協会 事務局長 時田 正治氏
- 対象／青少年育成に関心のある方はどなたでも
- 費用／無料
- 問・問／9月15日(金)までにお電話でお申し込みください。教育課社会教育係 ☎72-2236

町公式LINE友だち登録

近年増加している災害等緊急時に備え、友だち登録をして町の情報を受信できるようにご協力をお願いします。

- 問／総務課ICT推進室 ☎72-5893



▲町公式LINE (@yuzatown)

秋の烏海山大抽選会キャンペーン

対象施設で1,000円(税込)以上の金額を利用した方の中から抽選で、町の特産品などが当たるキャンペーンを実施します。色づき始める紅葉を楽しみつつ、対象施設を利用してみてはいかがでしょうか。

- 期間／9月1日(金)～10月31日(火)
- 対象施設／大平山荘、農林漁業体験学習館「さんゆう」
- 問／企画課観光物産係 ☎72-5886

空き家無料相談会

相談会では、不動産業、司法書士等の各協会に相談員をお願いしており、専門的な相談を一度に受けることができます。

空き家の利活用や解体、相続等でお悩みの方は、ぜひ、この機会にご相談ください。また、町内に空き家を探しているという相談も受付できます。各種相談をご希望の方は事前に申し込みください。

- 日時／9月30日(土) 午前9時～正午
- 場所／役場 議場
- その他／土地や建物の登記簿謄本や固定資産税課税明細書などをお持ちいただくと、より具体的なアドバイスが可能です。
- 問・問／総務課危機管理係 ☎72-5895
E-mail: kikikanri@town.yuza.lg.jp
- ※当日の受付も可能ですが、事前にご連絡いただくとスムーズです。

小学生の鉄道利用体験を支援します!

庄内地域の小学生が、学校行事や子ども会行事などで鉄道を利用する際の運賃を助成します。この機会にぜひ鉄道を「体験」しましょう。

- 対象／庄内地域の小学校(学年・学級)、児童の団体(PTA、スポーツ少年団、子ども会等)、庄内地域に住む小学生5名以上のグループ及び引率する大人
- 内容／羽越本線、陸羽西線(代行バス利用可)の運賃の内、1人当たり往復1,000円まで助成(片道は500円まで)。引率者は子ども10名毎に1名まで助成。
- 期間／令和6年1月31日(水)まで
- 問／乗車10日前までに申込書をメールまたはFAXで提出、申込書はQRコードからホームページを確認ください。
- 問／庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会(庄内総合支庁内)
☎0235-66-5689 FAX: 0235-66-3199



▲詳細はこちら

町公式Instagram(ゆざびより)更新中!

町の話、観光情報、景色、食べ物等、様々な町の魅力を発信していきます。

町内外問わず、是非アカウントのフォローをよろしくお願いします。

- 問／企画課企画係 ☎72-4523



▲公式InstagramQR (yuzatown_official)



ゆげ健康マイレージ対象事業 献血にご協力ください

- 期日 / 9月13日(水)
- 時間・場所
午前9時30分～正午：役場
午後2時～3時30分：大阪有機化学工業株式会社 酒田工場
- ※ゆげ健康マイレージポイントカード(当日会場で発行可能)をお持ちの方が400ml献血すると、7ポイント貯まります。
- ※受付でお申し出いただくと、骨髄バンクのドナー登録を行うことができます。
- 〆 / 献血について…
健康福祉課健康支援係 ☎72-4111
骨髄バンクについて…
庄内保健所医薬事担当 ☎0235-66-4738

消防フェスティバル2023

- 日時 / 10月1日(日) 午前10時～午後3時
- 場所 / 酒田地区広域行政組合消防本部
- 対象 / どなたでも参加可能
- 内容 / はしご車搭乗体験、ミニ消防車乗車体験、放水体験、煙体験、救助訓練体験のほか、消防音楽隊による演奏や、実災害対応訓練の展示など
- 費用 / 無料
- 会場駐車場
①利用には事前申請が必要です(午前・午後それぞれ先着150台)。
②申請用紙をメール、FAXでの申請または消防本部、消防署、各分署へ直接お持ちください。(申請書は消防署、各分署に準備のほか、消防本部ホームページからダウンロード可能)
③申請期間は9月4日(月)～19日(火)までとなります。
○駐車場利用決定の方には、後日駐車許可証を交付します。駐車許可証をお持ちでない方は駐車場の利用はできませんので、公共交通機関や送迎等でお越しください。
○感染症の拡大状況や悪天候及び災害発生時には、イベント内容を変更または中止する場合があります。
○詳細は、当消防本部ホームページをご確認ください。
- 〆 / 酒田地区広域行政組合消防本部予防課
☎31-7147 FAX:24-2612
E-mail:yobou-s@fd-sakata.jp
ホームページ:
<https://www.city.sakata.lg.jp/bousai/syobokyuku/syobooshirase/syouboufestival2023.html>



▲詳細はこちら

あぼん西浜・とりみ亭 休館日

- 上水ポンプ・井水ポンプ更新工事のため下記日程を休館日とします。ご理解とご協力をお願いします。
- 施設名 / あぼん西浜・とりみ亭
 - 休館日 / 9月11日(月)、12日(火)、25日(月)
 - ※9月11日と12日の2日間は遊楽里にて入浴受付します。
 - ※受付時間は午後1時から8時まで
 - 〆 / あぼん西浜 ☎77-3333

屋外広告物の適正管理に ご理解とご協力をお願いします

近年、適正に管理されていない看板の落下や倒壊事故が増加しています。これに伴い、県屋外広告物条例が一部改正され、屋外広告物の表示者、設置者に対して安全点検が義務化されました。事故の発生防止のため、定期的に点検を行い、安全管理に努めましょう。

- 〆 / 庄内総合支庁建設総務課行政係
☎0235-66-5586

山形県立致道館中学校 入学者選抜説明会

- 日時 / ① 9月16日(土) 午前10時～11時30分
② 9月17日(日) 午前10時～11時30分
- ※各回の内容はすべて同じです。
- 場所 / 山形県立鶴岡北高等学校
- 対象 / 進学を希望する6年生の児童およびその保護者
※保護者のみの参加も可能です。
- 内容
・令和6年度致道館中学校入学者選抜の出願手続きについて
・学校の概要について(7月の学校説明会と同じ内容です)
- その他 / 事前の申し込みが必要です。詳細は、致道館中学校・高等学校特設サイトをご覧ください。
<特設サイト>
<https://sites.google.com/yamagataps.jp/shounai-ikkankou>
- 〆 / 山形県立致道館中学校・高等学校
開校準備室 ☎0235-29-2240



▲詳細はこちら

猛禽類保護センター イベント情報

- イベント名
①「猛禽類の秋の渡りウィーク！」
②「ハチクマを見送って蜜ろうそくを作ろう！」
- 日時 / ① 9月19日(火)～23日(土・祝) 午前9時～正午
② 9月24日(日) 午前の部：午前9時～正午
午後の部：午後1時～3時
- 場所 / ①・②鳥海高原家族旅行村
- 対象 / ①・②一般・小学生以上(中学生以下は保護者同伴)
- 定員 / ①各日20名程度 ②各時間30名
- 内容 / ①鳥海山を通過していく猛禽類を観察します。
②鳥海山を通過していくハチクマなどの猛禽類を観察した後、蜜ろうそくを作ります。
- 費用 / ①1人100円(保険代) ②1人400円(保険・材料代)
- 申込期限
①不要 ※開催時間に会場へ直接お越しください。
②9月3日(日)～20日(水) 午前か午後を選択
- 講師 / ①鳥海イヌワシみらい館友の会
②安藤竜二氏
- 持ち物 / ①・②双眼鏡(貸出有)、飲み物、雨具
- 服装 / ①・②屋外での活動に適した服装でご参加ください。
※①は開催時間内で自由に参加、退出可能です。
- 〆・〆 / 鳥海イヌワシみらい館(猛禽類保護センター)
☎64-4681 E-mail:moukin@raptor-c.com

広域情報
コーナー **ほんこたんな**

2023ぎんざ秋まつり×第9回庄内酒まつり同時開催! **鶴岡**

- 日時/9月30日(土) 午前11時~午後3時
- 場所/鶴岡銀座通り商店街
- 内容/酒の提供・販売、キッチンカー、食ブースの出店等
- ☎/鶴岡銀座商店街振興組合 ☎0235-22-2202

消防フェスティバル **鶴岡**

- 日時/10月1日(日) 午前9時30分~午後0時30分
- 場所/鶴岡市消防本部
- 内容/消防音楽隊演奏会、AED・心肺そ生法体験、子供レスキュー・放水体験等
- その他/荒天・災害発生時は内容変更・中止の場合あり
- ☎/鶴岡市消防本部総務課 ☎0235-22-8330

しょうない秋まつり2023 **庄内**

庄内町の農・商・工が一堂に会し、全部まるごと楽しむことができるオール庄内町の秋の一大イベント!

- 日時/10月1日(日) 午前10時~午後2時30分
- 場所/庄内町総合体育館周辺
- 内容
 農業コーナー: つや姫おにぎり、椎茸、チーズなど新鮮な秋の味覚を特価で販売
 商工コーナー: おいしいものから楽しいもの、便利なものまで「逸品」が一堂に勢ぞろい
 その他: バッテリーカー、友好町南三陸町コーナー、商工会による売店、ガラガラ抽選会、金魚すくい大会など老若男女誰もが楽しめるイベントが盛りだくさん♪
- ☎/庄内町観光協会 ☎42-2922

出羽三山「生まれかわりの旅」羽黒古道に行く **庄内**

かつて出羽三山詣りで賑わった古道を歩き出羽三山神社へ参拝します。精進料理、御祈祷、山伏による案内、博物館拝観、北月山荘の入浴付き。

- 日時/9月23日(土) 午前9時~午後1時30分
- 集合/立谷沢まちづくりセンター
- 定員/先着20人
- 参加費/6,000円
- 持ち物/山歩きに適した格好、雨具、飲み物、タオル、入浴道具
- ☎・☎/庄内町観光協会 ☎42-2922

酒田市美術館特別展 石黒光二 彫刻展 -心・空間・かたち- **酒田**

酒田市出身の彫刻家・石黒光二さんの初期作品から近年発表された新たな作品まで約50点を一堂に会し、人物と幾何形態によって生み出される心象空間の世界を紹介します。

- 期日/9月2日(土)~10月22日(日) 会期中無休
- 開館時間/午前9時~午後5時(最終入館午後4時30分)
- 観覧料/一般900円、高校生450円、中学生以下無料
- その他/関連イベントなど詳しくは同館ホームページを参照してください。
- ☎/酒田市美術館 ☎31-0095

第29回酒田市土門拳文化賞受賞作品展 川真田 慶治「被爆ヒロシマの叫び!」 **酒田**

酒田市出身の日本を代表する写真家・土門拳の功績を記念し、写真文化、写真芸術の振興を目的に創設された「酒田市土門拳文化賞」。今年の文化賞受賞者の作品展をぜひご覧ください。

- 期日/9月16日(土)~10月23日(月) 会期中無休
- 開館時間/午前9時~午後5時(最終入館午後4時30分)
- 場所/土門拳記念館
- 入館料/一般800円、高校生400円、中学生以下無料
- ☎/土門拳記念館 ☎31-0028



10月1日は

モンテディオ山形

遊佐町応援デー

ファン・サポーターの皆様の熱い声援をお願いします!
是非スタジアムに足を運んでください。

日時/10月1日(日)午後2時キックオフ 場所/NDソフトスタジアム山形(天童市)
対戦/徳島ヴォルティス ◆詳しくはモンテディオ山形ホームページを確認してください。



◀モンテディオ山形ホームページ▶

☎/教育課社会教育係 ☎72-2236

本町アンバサダー 藤嶋栄介選手

庄内地域アンバサダー 川井 歩選手

お知らせ

全国一斉不動産無料相談会

不動産に関する法律・税金・建築・空き家等のお悩みに弁護士・税理士等の専門家が無料でお答えします。

日時／10月1日(日)

午前10時～午後4時
場所／鶴岡市勤労者会館
第三研修室

その他／予約不要です。会場に直接お越しください。

会場／(公社)全日本不動産協会山形県本部
〒023-1642-16658

アーク溶接等の業務に係る特別教育

日時／10月17日(火)～19日(木)

午前8時45分～午後5時15分
(1日7時間、計21時間、3日間)

場所／県立庄内職業能力開発センター及び県立産業技術短期大学校庄内校(ともに酒田市京田)

定員／40名(定員になり次第、締切り)
受講料及びテキスト代
9,910円

申込締切日／9月26日(火)
申込先／県立庄内職業能力開発センター
〒023-12700

危険物取扱者免状・消防設備士の免状をお持ちの皆様へ

対象者／新規交付、再交付又は前回の写真書換えから10年が経過される方

※写真書換え未了者に対して「写真書換えのお知らせ葉書」

が送付されます。

申請書入手先／消防試験研究センター山形県支部、県内各消防本部(消防試験研究センターホームページ)からもダウンロード可能)

日時／10月19日(木)まで
場所／山形地方裁判所鶴岡支部1階閲覧室
インターネットでも物件情報をご覧になれます。
<https://www.hicourts.go.jp/>

不動産競売

物件／宅地、建物など

物件明細書閲覧期間

10月19日(木)まで

閲覧場所／山形地方裁判所鶴岡支部1階閲覧室

入札期間
10月12日(木)～19日(木) 午後5時

入札場所／山形地方裁判所鶴岡支部1階執行官室

場所／山形地方裁判所鶴岡支部1階書記官室執行係
〒0235-1231-6676

多機能福祉施設「もれびの」
「障がい者・生活困窮者就職発表会」
就職発表会

施設での職業訓練を経て就労先を見つけた人やその家族、雇用する企業の担当者が体験発表を行います。施設の活動や利用の流れなどの紹介コーナーのほか、参加者同士で情報、意見交換する場を設けます。

日時／9月23日(土)
午前9時半～午後0時10分

場所／富士見学区コミュニティ防災センター

費用／資料代100円

申込締切／9月21日(木)

申込先／多機能福祉施設「もれびの」
〒281-8255

FA X 261-6672
E-mail sakata@roukyou.gr.jp

くらしのおかね講演会

日時／10月28日(土)

午後1時～5時

場所／山形テルサアプローズ
(山形市双葉町1-2-3)

内容

【講演会一部】
講演タイトル
魅力的な人生のススめ・消費者問題の実態

講師名 菊地幸夫 弁護士
講演時間
午後1時30分～2時50分

【講演会二部】
講演タイトル
FPだから伝えられる この時代を乗り切るための3つのポイント～家計の見直し・資産運用・節税～

講師名 戸田節子氏
【CFP®認定者】
講演時間
午後3時～4時30分

定員／申し込み順300名

参加費／無料

申込先／日本FP協会東北ブロック事務所(フリーコール)
0120-1874-251

【平日 午前10時～午後5時】

画家宮本能成 日本画展

象潟町に所縁のある都内在住の画家・宮本能成の個展を開催します。象潟を中心に金浦から西目・吹浦遊佐など秋田山形の鳥海山や日本海など、親子三代にわたる迫力ある風景画を多数展示します。ご自由にご鑑賞いただけます。皆さまお誘いのうえ、お気軽にご来場ください。

期間／9月24日(日)～30日(土)
午前9時～午後5時
※初日24日(日)は午後1時より、最終日30日(土)は午後1時まで

場所／象潟町公民館
会場／「宮本能成個展」実行委員会 竹内
090-2607-8786

全国の手作り(クラフト)作家による、素敵なお品たちが遊佐町に集結。

クラフト・フェスタ鳥海

令和5年 9月9日(土)・10日(日)

会場 山形県遊佐町 西浜特設会場 (鳥海温泉「遊楽里」前広場)

時間 9日 10:00～17:00 10日 9:30～16:00

入場料 無料

※悪天候・自然災害などにより、主催者が危険と判断した場合、イベントの中止、開催時間を短縮する場合があります。

木工・陶磁器・ガラス・金属・皮革・布小物・染織・フェルト・アクセサリー・粘土・雑貨・一閑張り
編み組細工・樹脂(ペットボトル)・キャンドル・ハーブ・苺リウム・石けん・マーブルアート 他

お問い合わせ先 クラフト・フェスタ鳥海実行委員会事務局
TEL.090-2985-4359(サトウ)
◆主催/クラフト・フェスタ鳥海実行委員会 ◆後援/遊佐町

ワークショップ 飲食ブースあり

弁護士による住まいに関する
無料法律相談

日時／9月21日(木)

午後1時30分～4時

場所／庄内総合支庁

申込方法／相談日の前日昼まで

「県すまい情報センター」へ、先

着3名。

☎ 023164710780

第67回船員労働安全衛生月間

9月は船員労働安全衛生月間です。月間期間中、船内における安全で快適な作業環境と居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、航海祈ると家族の便り

「安全な航海祈ると家族の便り」

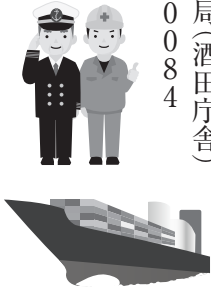
をスローガンに全国各地で各種活動を行います。

山形運輸支局では、船員災害防止協会酒田地区支部とともに、県内各地区への安全衛生訪船指導など実施します。

船舶所有者・船員のみならず各船で安全衛生について点検を行うとともに、乗組員全員で作業環境の改善等について話し合い、災害、疾病の撲滅に積極的に取り組みましょう。

☎ 2210084

☎ 2210084



雇用の広場

自衛官等募集

①予備自衛官補(一般)	
対象	日本国籍を有する34歳未満の男女 学歴不問
試験	9月23日(土)～26日(火)のうち一日
申込締切	9月21日(木)
②予備自衛官補(技能)	
対象	日本国籍を有する18～55歳未満の男女(保有資格・技能により年齢上限が変動。事前にお問い合わせください)
試験	9月23日(土)～26日(火)のうち一日
申込締切	9月21日(木)
③防衛医科大学校看護科学生	
対象	日本国籍を有する21歳未満の高卒(見込含)男女
試験	10月14日(土)
申込締切	10月4日(水)
④防衛医科大学校医学科学生	
対象	日本国籍を有する21歳未満の高卒(見込含)男女
試験	10月21日(土)
申込締切	10月11日(水)
⑤防衛大学校学生	
対象	日本国籍を有する21歳未満の高卒(見込含)男女
試験	10月28日(土)
申込締切	10月18日(水)
⑥自衛官候補生(任期制隊員)	
対象	日本国籍を有する34歳未満の男女 学歴不問
試験	11月10日(金)～11日(土)のうち一日
申込締切	10月31日(火)
【共通事項】	
採用	①・②令和5年12月中旬、③・④・⑤・⑥令和6年3月下旬
問	自衛隊山形地方協力本部酒田地域事務所 ☎27-3532

土門医院

募集職種	看護職(正職員)
就業時間	午前8時30分～午後6時(休憩時間120分)
休日	日、祝、木曜午後と土曜午後
休暇	年末年始12月30日～1月3日 年次有給休暇 6ヶ月継続勤務した場合20日
給与	委細面談、20日締切、25日支払 通勤手当、職務手当、育児手当、昇給4月、賞与2回
待遇	厚生年金、健康保険、厚生基金、雇用保険 退職金あり、制服貸与、健康診断
年齢	不問
選考方法	履歴書を参考に面接にて
問	土門医院(遊佐町庄泉字開元65) ☎090-8928-8751

社会福祉法人 遊佐厚生会

職種・人数	・介護員(正職員)3名 ・看護員(正職員)3名 ・業務員兼介護員(正職員)1名 ・事務員(正職員)1名
資格要件	・不問 但し、普通自動車免許必須 ・看護員は、看護師又は、准看護師資格が必要
業務内容	・施設利用者の日常介護、看護 ・機器・建物保守、環境整備に関する業務及び介護 ・事務(経理事務経験有する方)
給与待遇	遊佐厚生会「職員給与支給規程」による(各種手当有り) 賞与 年2回(令和4年度一般実績 4.25ヶ月)
休日休暇	週休2日制(シフトによる)、夏季休暇 年末・年始休暇、(令和4年度年間休日数125日)
福利厚生	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険 財形、定期健康診断、育児休暇・介護休暇等
勤務地	社会福祉法人遊佐厚生会が経営する施設(遊佐町内)
提出書類	①受験申込書 ②履歴書 ③有資格証明書写し (①②は遊佐厚生会ホームページ www.yuzakouseikai.or.jp よりダウンロード可)
締切	10月31日(火)必着
試験内容	11月12日(日) 作文・面接試験
採用予定日	令和6年4月1日
問	社会福祉法人 遊佐厚生会 法人本部事務局(月光園内) 担当: 佐藤 ☎72-5611

山形県町村会

職種	一般事務(大学卒程度)
採用予定日	令和6年4月1日
採用予定人数	若干名
試験日	10月22日(日)
試験会場	山形県自治会館(山形市松波四丁目1番15号)
受験資格	昭和59年(1984年)4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(4年制)を卒業した方(令和6年3月31日までに卒業見込みの方)、普通自動車運転免許を有する方(採用後直ちに同免許を取得できる方)
申込締切	10月4日(水)午後4時
問	山形県町村会事務局 ☎023-631-5155

山形県

募集人員	保育士 1名
就業施設	山形県立鳥海学園(遊佐町藤崎)
雇用期間	～令和6年3月31日(1名)
業務内容	障がい児の保育、訓練、支援に関する業務
待遇	月額18万6,400円～、深夜勤務手当、休日勤務手当等各種手当
修業時間	三交替制勤務 8時30分～17時15分、16時15分～1時、0時30分～9時15分
応募	ハローワーク経由で申込みをお願いします。 (求人番号06030-04477431)
問	県立鳥海学園 庶務係 担当: 岡部 ☎75-3334

日	曜日	時間	事項
2	土		第29回奥の細道鳥海ツーデーマーチ ~3日(日)
5	火	8:30~	町民体育館一般開放日 第15回リレーション(3人制)ゲートボール大会(町体芝)
16	土	8:30~	飽海地区中学校新人総合体育大会 ~17日(日) バスケットボール男子(遊佐中) バスケットボール女子(町体) 軟式野球(サンスポ)
18	月		敬老の日
19	火		町民体育館一般開放日
23	土		秋分の日
28	木	8:30~ 19:00~	遊佐地区老友会ワナゲ大会(町体) ファミリー体カテスト(町体)
30	土	8:30~ 13:00~	遊佐保育園運動会(町体) 庄内青少年健全育成研修会(生涯学習センター)

トレーニングルーム相談日

町民体育館 9月6日(水)・13日(水)・23日(土) 18:30~19:30

農業者トレーニングセンター 9月27日(水) 18:30~19:30

※参加希望の方は、18:20まで町民体育館2階事務室で受付を済ませてください。

学びの広場

休館日のご案内

旧青山本邸 ☎75-3145

4日(月)・11日(月)

19日(火)・25日(月)

町民体育館 ☎72-5454

11日(月)・25日(月)

総合福祉センター ☎72-4715

土日・祝日はお休みです。

※介護保険の事務所は営業しています。

あぼん西浜 ☎77-3333

11日(月)・12日(火)・25日(月)

まち協インフォメーション

遊佐 六日町・七日町の思い出マップ完成!!

8月6日(日)に六日町公民館で「思い出マップづくり」ワークショップを開催しました。「思い出マップづくり」は「十日町」「駅前一区・二区」「五日町」に続いて第4弾で、地域間・世代間交流を図り、地元の再発見をし、地元の再評価をすることをテーマに実施しています。

六日町の3班と七日町に分かれて、昨年に作成した下調べの地図を見たり、フィールドワークで現地を見て、思い出を聞いて、昭和30年~40年ごろの思い出マップを作成しました。暑い日でしたが、参加された34名みんなで思い出を地図に書き込み素敵なマップが完成しました。完成した思い出マップは、11月5日(日)の「まるっと遊佐まつり」で展示します。どうぞお越しください。

● 圃/遊佐地域づくり協議会 ☎72-2120



文芸遊佐

*今月は俳句です。

俳句 昔の花俳句会

プリンター愚図り始めて秋暑し 畠中 英子

千蛇谷霧噴き上がる噴火口 樋口 信義

通園の朝の見送り秋の風 舟越とみ子

朝の畑ひとつぶづつの露光る 青葉 信子

河原撫子長き年月側に咲き 石垣シヅ子

川の字に野に寝て流れ星を待ち 伊藤 和子

一心に草食む仔牛秋澄めり 丸藤百合子

流星やピッケル振れば触るるほど 小松 恵子

向日葵に防災無線鳴り響く 齋藤弥志夫

夕端居昔ばなしの姉二人 齋藤 律子

古稀なりて職は百姓菊を摘む 佐藤久美子

砂浜に松籟の音秋隣る 佐藤ひとみ

天空の雲に育つかおこまぐさ 菅原 俊子

山に風千草の原のさんざめく 鈴木 陽子

*来月号の掲載は短歌となります。
ご投稿お待ちしております。

図書館だより



◎町立図書館 9月利用案内

平日 午前9時～午後6時
土日祝 午前9時～午後5時
休館日 5日(火)・19日(火)

☎72-5300 FAX 72-5301
https://yuzamachi-yamagata.or.jp/



あるほなつき 絵本ライブ in 遊佐 『本、作ろう!!』

本ができあがるまでの様子を実演でご紹介!
そのあと、みんなでノート作りを行います

日時：10月7日(土) 午後1時30分から3時まで
◀受付開始は午後1時から、途中退室OK▶

場所：町立図書館 視聴覚講座室

申込：9月30日まで 先着15組

※参加無料・事前申込制

来館・電話・FAXにてお申込下さい

対象：幼・保育園児・小学生から大人まで

詳細は
図書館HPも
ご覧ください

町内保育園・幼稚園 年長児さんの 読書感想画展

9月2日(土)～10日(日)
町立図書館 視聴覚講座室

大好きな絵本の世界を、
画用紙いっぱい描いた
ステキな作品が勢ぞろいしました。

ご家族そろって
ご覧ください。



イベント

◆わくわくらんど (0～3歳向けおはなし会)

【子どもセンターにて】 9月8日(金)10時30分～

◆まほうのじゅうたん・おはなし会 (素語り)

【町立図書館にて】 9月9日(土)10時30分～

◆おはなしわーど (幼児～児童向け短編上映会)

【町立図書館にて】 9月23日(土)10時30分～

テーマ展示

【第2展示コーナー】 認知症を考える

【第3展示コーナー】 てにとる かがく

【玄関ショーケース】 あるほなつき 『本、作ろう!!』

展示される本の内容は、webでも見ることができます

遊佐町立図書館 で検索→【本を探す】→【図書館お
すすめ】のページへどうぞ♪

状況に応じて、開館時間や提供できるサービスやイベント内容が変更になる場合がございます
随時公式サイト上でお知らせいたしますので、webもしくはお電話などをご確認くださいませようお願いします

エコすまいる通信 広報板



【今月のテーマ】

分別方法について問い合わせが多い
品目を紹介します!

●ライター (使い捨て) ⇒ もやすごみ

ただし、ガスが残っていると、収集車・処理施設
での火災事故につながりますので、**必ず完全にガスを抜いてから出して**ください。

●花火 ⇒ もやすごみ

水で湿らせ、発火しないようにして出しましょう。

●延長コード ⇒ もやすごみ

1m以内に切って出しましょう。

●植木用支柱 ⇒ 埋立ごみ

家庭菜園などで使用されるプラスチックで覆われ
た鉄支柱のことです。短く折って出してください。

7月の家庭ごみの収集量

(単位:t)

ごみの種類	5年度 (A)	4年度 (B)	増減 (A-B)
もやすごみ	207.67	226.78	△ 19.11
資源ごみ	13.81	15.10	△ 1.29
埋立ごみ	5.01	5.50	△ 0.49
ペットボトル	4.41	4.83	△ 0.42

※ごみの量は、酒田地区広域行政組合に搬入している量です

●使い捨てカイロ ⇒ もやすごみ

●保冷剤 ⇒ もやすごみ

■町で処理することができないごみ

●塗料 ●灯油

●ペンキ ●セメント

※いずれも、産業廃棄物処理業者・販売店にご相
談ください。

正しく分別して環境に優しい遊佐町を目指そう!

●圃/地域生活課環境係 ☎72-5881

●健康福祉課健康支援係
☎72-4111(平日8:30~17:15)

●庄内保健所地域保険福祉係
☎0235-66-4931(平日8:30~17:15)

●山形いのちの電話
☎023-646-4343(13:00~22:00年中無休)

「お母さんが描いてくれたの！」とその作品を嬉しそうに園に持ってきてお面にし、引き続き遊びを楽しんでいました。そしてまたそのお面を持ち帰っていく姿を見ると、「お家でお母さんとどんな会話を楽しんでいるのかなあ？」とほほえましく思います。



毎日、園では様々な遊びが繰り広げられています。「ままごと遊び」や「ごっこ遊び」、「運動遊び」「製作遊び」などなど・・・遊びには、いろいろな人とのかわりが見られます。

例えば「ままごと遊び」は、子ども主体で経験してきたことを存分に楽しめる遊びです。

「じゃあ仕事に行ってきたまーす」「さあ、ミルクができましたよ。」「さあ、飲んでね」とお父さんやお母さん、お兄さんお姉さんなどの役になりきり、楽しんだり、わくわくしたりしながら、経験を遊びに発展させていきます。

また、犬や猫などのペットになりきる姿や動きも、とてもかわいらしいですね。

製作遊びが大好きな年中組の男の子は、毎日家庭でも家族と一緒に製作を楽しんでいるようでした。

「じゃあ仕事に行ってきたまーす」「さあ、ミルクができましたよ。」「さあ、飲んでね」とお父さんやお母さん、お兄さんお姉さんなどの役になりきり、楽しんだり、わくわくしたりしながら、経験を遊びに発展させていきます。

また、犬や猫などのペットになりきる姿や動きも、とてもかわいらしいですね。

忙しい日々の中にもほんの少しでもいいので、親子でふれあい、かわりあって楽しいひと時を過ごしながら、子育ての時期を充実したものにしていただけたらいいなと思います。

『いっしょにあそぼう!』
〜人と人とのかわり〜
認定こども園杉の子幼稚園 主幹保育教諭 青塚 玲美

9月の各種相談

- 行政相談【吹浦まちづくりセンター 1階 談話室 午後1時~3時】
20(水) 相談員/佐藤 正子・高橋 善之
●問/総務課総務係 ☎72-3311

健康カレンダー

期日	事業名	対象
9/ 6(水)	9~10か月児育児相談	令和4年11月~12月生まれの方
9/12(火)	1歳6か月児健診	令和3年12月~令和4年2月生まれの方
9/20(水)	1歳児歯科健診	令和4年7月~9月生まれの方
10/11(水)	3歳児健診	令和2年4月~5月生まれの方

- ※**幼児の健診**においての際は歯みがきをすませ、**歯ブラシ**をご持参ください。
- ※**受付時間等の詳細は個別の案内を参照してください。**
- ※**状況により健診日**が変更になる場合があります。
- ※**母子健康手帳の交付**について
 - ・母子健康手帳は妊娠11週までに交付を受けましょう。
 - ・母子健康手帳の交付(妊娠届)は、毎週月曜日13時30分~15時に行います。
 - ・月曜日に都合がつかない方は、事前にお電話をください。
 - ・マイナンバーがわかるもの(マイナンバーカードまたは通知カード)、運転免許証をお持ちください。
 - ・出産応援給付金の申請のために、振込先口座が確認できる書類(通帳又はキャッシュカード)をお持ちください。
- 問/健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

包括支援センターだより

『認知症サポーター養成講座』

~あなたも認知症サポーターになりませんか~



包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座を開催しています。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、対応する際の心配りなどを学び、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になることです。ご自分のできる範囲での活動・支援をお願いします。認知症サポーターの養成を通じて、福祉のまちづくりと一緒にすすめていきましょう。

- 講師**：認知症キャラバン・メイト
- 時間**：1時間~1時間半くらい
- 内容**：講義や寸劇形式での講座、5名以上からの申し込み、無料
- 申・問** / 地域包括支援センターゆうすい ☎71-2130

遊佐町の人口

計 / 12,621 (-18)
 男 / 6,038 (-3)
 女 / 6,583 (-15)
 世帯数 / 4,921 (-2)
 ※7月末現在()は前月比

お誕生おめでとう

- 7. 6 庄 司 瀬七ちゃん 西宮田 (伸・しずか)
- 7. 6 佐 藤 大晴くん 下長橋 (俊輔・舞)
- 7. 14 池 田 朔都くん 大蔵岡 (翔・智恵子)

ご冥福をお祈りします

- 7. 2 高 橋 秀 志 (73) 丸 子
- 7. 3 佐 藤 千也子 (91) 丸 子
- 7. 5 佐々木 久 美 (63) 横 町 一
- 7. 5 高 橋 シズ子 (91) 八 日 町
- 7. 6 後 藤 佐 市 (99) 鹿 野 沢
- 7. 6 高 橋 ミ ツ (95) 五 日 町
- 7. 6 榊 原 よね子 (91) 駅 前 一 区
- 7. 7 阿 部 新 一 (76) 千 本 柳
- 7. 7 奥 山 弘 (91) 十 日 町
- 7. 8 今 野 はるみ (98) 大 楯
- 7. 10 土 門 亘 子 (90) 菅 野 下
- 7. 11 川 俣 忠 義 (84) 上 大 内 (坂下)
- 7. 13 阿 部 榮 子 (93) 上 大 内 (坂下)
- 7. 13 松 澤 勉 (84) 千 本 柳
- 7. 13 阿 部 進 (83) 和 田
- 7. 13 青 葉 実 (48) 上 大 内
- 7. 14 谷 地 淑 子 (93) 六 日 町
- 7. 16 國 松 和 昭 (87) 北 宮 田
- 7. 17 鈴 木 齊 (86) 升 川
- 7. 21 佐 藤 勝 美 (90) 田 中
- 7. 21 坂 井 多 喜 子 (93) 横 町 一
- 7. 22 高 橋 勝 (71) 鳥 崎
- 7. 26 五 嶋 榮 子 (90) 八 日 町
- 7. 27 池 田 とし子 (88) 八 日 町
- 7. 29 菅 原 春 子 (89) 開 畑
- 7. 31 高 橋 喜 代 子 (93) 五 日 町
- 7. 31 石 垣 明 子 (90) 江 地

7月1日～7月31日までの分

※ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています

保育園 問・申込先

◎遊佐保育園 ☎72-2248 ◎藤崎保育園 ☎76-2008 ◎吹浦保育園 ☎77-2031
 ◎子どもセンター ☎72-5858 ◎子育て支援センター(子どもセンター内) ☎72-2809
 育児相談(電話・面接) 毎週月曜日～土曜日 9:00～17:00

子どもセンター 開館時間 9:00～17:00 (16:45お片付け)
 ※12/29～1/3の年末年始休館を除く全日
 未就学児、小学生のお子さんとその家族の皆さんであればどなたでもご利用できます。
 未就学児のおひさまは、必ず保護者の付き添いのもと危険のないように遊ばせて下さるようお願い致します。
 *各事業の詳細は支援センター発行の「わくわくめーる」でお知らせしています。
 遊佐町のホームページでも閲覧できます。



詳細はこちら

すこやか育児相談会

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
5	火	すこやか育児相談会	① 9:30～ ② 10:30～	防災センター	家庭相談員の先生と育児相談をすることができます。完全予約制です。	健康支援係 ☎72-4111

すくすくクラブ

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
5	火	絵本の表紙パズル作り	10:00～10:45	子どもセンター集会所	「すくすくクラブ」はサークル活動です。今月は親子で絵本の表紙パズル作りをします。	メンバーは随時募集しております。

あそびの広場「つくってみよう」

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
7	木	敬老の日のプレゼント作り	10:00～11:00	子どもセンター集会所	9月18日は敬老の日です。大好きなおじいちゃん、おばあちゃんにありがとうの気持ちを込めてプレゼントを作りましょう。	申込不要 材料がなくなり次第終了となります 先着8組

らくらく育児講座 (令和5年度 学校・家庭・地域の連携協働推進事業 幼児共育ふれあい広場)

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
12	火	ベビーヨガ	10:00～10:45	子どもセンター集会所	齋藤美嘉(はるか)先生と一緒に、お子さんとふれあいながら楽しいひと時を過ごしましょう。 対象/3か月～1歳頃までの未就園児の親子 持ち物/バスタオル 参加者は9:50までお集まりください。	8/28(月)～9/11(月) 子育て支援センター未就園児の親子 先着8組

あそびの広場「みんなであそぼう！」

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
13	水	絵本の世界であそぼう	10:00～10:45	子どもセンター集会所	絵本「しましまぐるぐる」をテーマにした、かわいいあそび場を用意してお待ちしています。親子で楽しく遊びましょう。 参加者は9:50までお集まりください。	9/1(金)～9/12(火) 子育て支援センター未就園児の親子 先着10組

0・1広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
15	金	0・1広場	9:30～11:30	子どもセンター集会所	身体測定、離乳食相談もできます。 母子手帳とフェイスタオルをお持ちください。また、今年度も助産師さんによる母乳、ミルク相談も行っています。個別のおっぱいケアをご希望の方は事前に予約が必要となります。	おっぱいケアのみ 要予約(2名様まで) 申込:健康支援係 ☎72-4111

センター事業

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
16	土	バーチャル水族館であそぼう! 午前の部 10:00～11:45 午後の部 13:00～14:45		子どもセンター交流スペース集会所	酒田光陵高校ITサイエンス部の皆さんと一緒に遊びましょう。マジックで描いたり、ぬりえをした自分の作品が集会所の壁を泳ぎます。海の生き物がたくさん集まると水族館のようになります。ぜひ遊びに来てください。 ※未就学児のおひさまの参加には保護者の方の付き添いが必要です。	申込不要 子どもセンター未就学児の親子～小学6年生まで 参加無料
17	日					

10月のセンター事業

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
6	金	骨盤ストレッチ	10:00～10:45	子どもセンター集会所	講師はボディケアサロンCananaの津香奈さんです。骨盤をほぐしてリラックスしませんか。 持ち物/飲み物、汗拭き用タオル、動きやすい服装等 参加者は9:50までお集まりください。	9/19(火)～10/3(火) 子どもセンター未就園児の親子 先着5名

◎令和5年度より、のびのび広場で行っていた2歳以上の身体測定は期日を設けず、事業のない平日の午前中に行います。

◎わくわくらんどは9月8日(金)10時半頃から始まります。何をするかはお楽しみに!

※各事業の内容は毎月ゆび広報でお知らせしますが、日程等が変更になる場合もありますので、ご了承ください。



**おえかき
だいすき!**

認定こども園 杉の子幼稚園 下小松
あそ はるき
阿曾 椿希くん
(5歳)

父: 俊一さん
母: 楓さん

カブトムシだいすき!

掲載した絵は役場議場前展示スペースに展示しています。

わが家のめんづ



佐々木 日菜^{ひな}ちゃん(2歳)
父: 康幸さん 母: 梨紗さん

**「元気にすくすく
大きくなつてね!**

富岡

Deco **でこの星** Vol.33 Let us introduce Deco's Star!

山形県のおでこに位置する遊佐町。町には老若男女問わずきらっと光る人の姿があります。このコーナーではそんな星のような明るさを持った方々を紹介していきます。



「I LOVE 湯! に心を込めて!

佐藤 雅彦 さん (酒田)
Masahiko Sato

「でこの星 出演者募集中」 我こそはという方は企画係までお電話(☎72-4523)ください!

今年7月であぼん西浜勤務9年目を迎えた佐藤さん。それまでは酒田市で働いていました。温泉関連の仕事が好きで、海と山に囲まれた大好きな遊佐町で仕事が出来たら幸せだなと選択。温泉の仕事に従事してから25年が経過しました。今でも変わらないモットーは「I LOVE 湯!」。自分の誇りと自負します。より知識を深めたいという気持ちで、2012年に「温泉ソムリエ」の認定資格を取得。健康や癒し効果などにより良い入浴方法を勉強しました。「温冷交代浴」や「分割浴」は快適な入浴方法としてもっと広めていきたいと思っており、仕事を通じてお客様に温泉の奥深さを伝えることが出来たらこの上ない幸せだと感じています。

天然温泉に行く際は、①泉質、②PH値、③効能を事前にリサーチしてから行くと、もっと効果的な入浴が楽しめますとのことでした。

趣味はサッカー応援、ライブ鑑賞、写真撮影、ランニング、車中泊キャンプと幅広く、全てが仕事への新発想に役立つとストイックな面も見せてくれました。

温泉は大地からの恵み、宝物。その感謝の気持ちを持ちながら全国の人たちにあぼん西浜と遊佐町の豊かな大自然を堪能してもらいたいと夢は広がります。

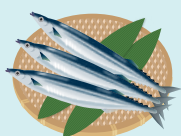


雑感

サンマの季節がやってきました。秋の味覚の代表格とも言われるサンマですが、前年度の水揚げ量は過去最低。今シーズンも前年と同様の低水準が予想されています。更に毎年のように、小さく・細く・高くなっていく姿に心が痛みます…。

そんなサンマを使った言葉遊びを。「サンマ」と掛けまして「校了間際の広報担当者」と解きます。その心は…「どちらも缶詰になります」。缶詰状態にならないように、余裕を持って向き合いたいと思います。

広報担当 (優)



**表紙の
写真**

町民花火大会

7月29日、西浜海水浴場において、町民花火大会が行われました。山形県で唯一、海水浴場を会場とする花火大会で、水上花火を含めた約3,000発の花火が打ち上げられました。花火大会にご協力いただいた皆さまありがとうございました!

